

全力で力を合わせ最後まで

5月27日に飯山小学校校運動会が行われました。5月15日から特別時間割で、学年・連学年・全校で練習に取り組み、入学して2ヶ月弱の1年生もダンスを取り入れた玉入れやかけっこに頑張りました。

飯山小学校では「この運動会を成功させるため、PTAの皆様にはグラウンド整備から前日準備や片付けにもご協力いただいております。地域の皆様のご理解とご支援があつてできたことです。」と感謝してまいりました。

2年生は「全全全盛」と、タイトル名を変え、大ヒットした映画の主題歌で、3年生は伝統のソーラン節を「飯山小ソーラン」として、かっこよく踊りました。4・5年生は、ふるさと飯山を組体操で、ダイナミックに表現し、高学年となり係活動でも、みんなの支えとなつて運動会を盛り上げました。



人権同和男女共同参画 地域推進員の紹介

一人ひとりの人権を尊重し、幸せな社会づくりのための推進活動を地域で行っています。活動にご理解とご協力をお願いします。(敬省略)

- ◎高藤 静雄 (其綿)
 - 梨元 和子 (大倉崎)
 - 高橋 洋 (新町)
 - 高橋 良治 (福寿町)
 - 丸山 斉 (北町)
 - 元山 伊津子 (伍位野)
 - 森山 善司 (北畑)
 - 箕口 啓子 (下木島)
 - 高梨 邦夫 (富田)
 - 山崎 博文 (柏尾)
 - 荻原 章一 (藤ノ木)
 - 丸山 みさを (山口)
 - 春日 孝利 (中条)
 - 山岸 美千代 (法寺)
 - 常盤井 智行 (小沼)
 - 二ノ宮 猶文 (曾根)
 - 大熊 一郎 (大深)
 - 小出 政敏 (上境)
 - 齋藤 良子 (西大滝)
- ※◎会長 ○副会長

飯山市のスポーツ推進委員をご紹介します

平成29・30年度の飯山市のスポーツ推進委員が決定しましたのでご紹介します。(敬省略)

- ◎竹内 亨 (飯山)
- 堀田 学 (木島)
- 山室 英貴 (柳原富倉)
- 齋藤 真彦 (常盤)
- 渡邊 一聖 (岡山)
- 小嶋 英治 (教育長推薦)
- 大平 剛志 (秋津)
- 村越 実 (瑞穂)
- 関 孝和 (外様)
- 小川 直樹 (太田)
- 田中 淳 (教育長推薦)
- ※◎会長 ○副会長

スポーツ推進委員とは、スポーツ振興法に基づき、市民の皆さんにスポーツの実技指導とスポーツに関する指導・助言を行い、地域スポーツの普及と推進の担い手として活動しています。委員は各地区からの推薦と教育長推薦により決定し、市から委嘱される非常勤職員です。

小学校の親子レクや公民館事業でのニュースポーツ指導、児童クラブ向けのニュースポーツ教室等の活動を行っています。

第25回飯山市サマージャンプ大会

開催日時 7月1日④、2日⑤
(1日はオフィシャルトレーニング、大会は2日) 皆さんの応援をよろしくお願いします。



飯山市社会教育委員の紹介

平成29年度飯山市社会教育委員の皆さん(任期：平成29年4月1日～平成31年3月31日)をご紹介します。

社会教育委員は、社会教育法により、地域の実情に

応じた社会教育行政を行うため、社会教育に関する諸計画を立案したり、教育委員会の諮問に対して意見を述べたりするなどの職務を行っていただいています。

- | | |
|------|--------|
| 代表 | 金井 晃 |
| 職務代理 | 藤田 波留美 |
| 委員 | 蟹沢 友司 |
| ” | 森崎 鉄兵 |
| ” | 青木 彰 |
| ” | 丸山 明美 |
| ” | 武田 誠 |
- (敬称略)



第42回 長野県青少年補導活動推進大会 in 飯山

市民学習支援課 社会教育係 ☎62-3342

県下の青少年補導委員が一堂に会し、日ごろのボランティア活動における諸問題や成果を持ち寄り研修を行い、青少年補導活動の一層の発展に資することを目的として、「第42回長野県青少年補導活動推進大会」が飯山市で開催されます。

(申込み不要で一般参加も可能です。)

■日時 7月14日(金) 12:30～16:30

■会場 飯山市文化交流館なちゅら大ホール

- 内容
- 補導委員表彰 ○補導活動事例発表
- 講演 講師 白澤 章子氏(川中島の保健室 代表)
- ※演題は性教育に関する内容を予定しています

主催 長野県青少年補導委員会連絡協議会、長野県青少年補導センター連絡協議会、長野県子ども・若者育成支援推進本部、飯山市・飯山市教育委員会



絵本好きな子に (しろやま保育園)

しろやま保育園では、読聞かせボランティアの村田パケットさんに、絵本や紙芝居の読み聞かせを、毎月一回行っていたいいます。年齢や季節にあつた内容で、楽しい手遊びもあり、子ども達は楽しみにしています。年長児は、これから飯山小学校の図書館へも出かけます。また、市立図書館の配置絵本を、家庭に貸し出して保護者の方に読んでいただくなどご協力をいただいています。

スマホ時代ですが、日常保育でも、生の声で子ども達と絵本の楽しさを共有する時間を大切に、卒園までにたくさん絵本と出会い、将来の読書習慣につながることを願っています。

人権学習シリーズ

人権学習会への積極的な参加をお願いします

飯山市人権政策課 人権同和男女共同参画推進員 小林 芳裕

教育委員会の人権政策課では、各集落を単位とした学習会について、2年に1回を目安に開催をお願いしています。また、市公民館を会場に年6回の人権同和教育講座を開催して、広く参加者を募っています。

なぜこのように、人権に関する学習の場を数多く設定しているのでしょうか。その理由について、私なりの考えを述べたいと思います。

一つ目の理由は、みんなで解決していかなければならない人権課題が、今は多岐にわたつてきているということです。市人権政策推進の基本方針の中には、「同和問題」「外国人の人権」「女性・男性の人権」や「子ども、高齢者、障がいのある人の人権」「ハンセン病患者・元患者の人権」「性同一性障がい者の人権」「インターネット上のいじめの問題」等、様々な課題が示されています。そして、これらの課題解決に向けては、まず、それぞれの現状を正しく知ることが始まりになりますから、人

権課題について、多くの機会をとらえて、広く学習することが大切であると思っています。

二つ目の理由は、それぞれの人権課題についての研究が、近年、大変進んできていくという事です。例えば、部落差別の問題も、多くの史料が発掘され、それをもとにして新たな研究が進められています。ですから、同和問題について、これまでに研究された方々も、新しい研究成果を学び直すこと、言い換えれば、より深く学ぶことが大切であると考えています。

これからも人権問題の解決に向けて、広く学ぶ機会、深く学ぶ機会を大切にしていきたいと思っています。

ぜひ、集落ごとの人権学習会や市で行う学習会などへの積極的な参加をお願いします。

